

命と地球を守る地方自治を

～地方自治体が環境問題に取り組む～



自治体学校in大阪で 「地球温暖化」を考える

50回目を迎えた自治体学校が大阪で開催され参加しました。記念講演の宮本憲一氏が「世界政治の焦点は地球温暖化だ。地球環境を維持するにはこれまでの経済発展のあり方を変え、維持可能な社会をめざす必要がある」と話され、環境問題を考えるよい機会となりました。

(左写真)

広がる「貧困」・問われる「生活保護」のあり方

夜のテーマ別交流会で「生活保護」の分科会に参加し、生活保護に関する情勢や不正受給問題などについて学びました。その後の質疑応答で、岐阜県関市で起きた「餓死事件」が報告され、その対応について助言者から調査チーム等つくって事実経過をつかむことなど出されました。そのほか具体的な事例がたくさん出され、時間切れになるという盛況ぶりでした。



たくさんの方が集まりました



韓国からも20人が参加しました

国・県に対する2009年度予算要望 今回新しく要求した項目



- 1.地上デジタル放送に関連して、
①低所得者に対する経済的支援
②アナログ放送一斉停波の中止を求めます。
- 2.住民税滞納者に対して、節度ある徴収を。
最近、住民税滞納者に対してプライバシー保護に抵触するような督促状や、学資保険や振込みされた給与丸ごとの差し押さえなど、その徴収ぶりは人権侵害に当たる事例も出てきています。
- 3.介護報酬の引き上げ
あまりにも低い介護報酬のため慢性的なヘルパー不足になっています。介護報酬の引き上げで、ヘルパーの労働条件を解消し、ヘルパーの増員で、在宅介護の充実を。
- 4.太陽電池パネルの設置の補助制度の復活
- 5.医師、看護師の増員を。
大垣市民病院ががん診療拠点病院など西濃地域の基幹病院として、その果たす役割は重要です。ところが、医師、看護師不足のため、十分その役割が果たせません。

去年の要望の回答

2008年度予算要望で、偽装請負について岐阜県内の実態調査を求めた結果、「18年度80事業所に対して指導・監督を行い、その中で偽装請負ということでは是正措置を行ったのは55事業所、是正指導率は7割」との回答を得ました。

日本共産党



大垣後援会の集い

市内にあるいくつかの共産党後援会が、一堂に集まって企画します。飽食の日本で餓死者が出る！、高齢者は姥捨て山扱い！、若者は非正規や日雇い派遣でめっちゃくちゃだ！。こんな状況、昔なら一揆が起きても不思議じゃない。悪政に対する怒り、世の中を変える力に。現代の一揆、総選挙に結集しよう！

怒れる皆さん、大垣後援会のつどいに集まりましょう。

日時：8月24日（日） 13時開場

場所：西部研修センター

内容

第一部はこの地域の運動や皆さんの活動を、みんなで共有したいと思います。

第二部はKen・Koshiotトーク&ライブ、または地元で活躍する三味線グループとのコラボレーション、そしてみんなで踊る郡上おどりなど。ぜひ、みんなで踊りましょう。



ケン・コシオ (Ken・Koshio)

米国に住み着いて10年になる、愛知県稲沢市出身のシンガーソングライター（実は笹田参三の甥）。最近ではアリゾナ州フェニックスで米国人和太鼓グループ「不死鳥太鼓」と一緒に活躍している。今年、アリゾナ州で行われる「全米原爆展」の会場で演奏を行うため、広島の子神に伝わる奉納太鼓の継承者で、被爆者の宗像修氏に弟子入りし、準備を進めている。

もう我慢できない
暑さも政治も！
怒心！どろん・どろん



プログラム

- 13:45 オープニング
- ・太鼓
 - ・あいさつ
 - ・ドキュメンタリー



- 14:20 第一部
- 市民の怒りを力にしたこの一年 —
 - ・コーラス
 - ・荒崎水害訴訟
 - ・不当徴税にとりくんで
 - ・垣老拡充運動と後期高齢者医療制度
 - ・その他

15:15 休憩

- 15:30 第二部
- 一揆だ！祭りだ、Let's change! —
 - ・Ken Koshiotによるパフォーマンス
 - ・盆踊り

バザーや活動の展示等、後援会や各分野の活動を紹介するコーナーを設けて、展示しています。こちらもお覧ください。



一般にはヤマホロシと言われることがありますが、ヤマホロシは同じ仲間の別の花です。

今月の花
ツルハナス
(蔓花茄子)